

魅力ある県立学校づくり推進事業(読書活動)

～ 4 Skills[読む・書く・聞く・話す]をみがく～

○校内読書会を実施しました。

2月8日 16時20分～ 場所：本校図書館



読書活動および図書委員会活動の一環として、校内読書会を実施しました。図書委員をはじめとする生徒と先生方が約20名集まってくれました。この日のプログラムは、本校の音楽の先生である細川文先生のチェロ独奏と、国語の先生である市原敦先生の読み聞かせでした。

細川先生に演奏していただいた曲目は、カミーユ・サンサーンス作曲「白鳥」、パウ・カザルスの「鳥の歌」、いきものがかりの「ありがとう」、ヨハン・ゼバスティアン・バッハ作曲「無伴奏チェロ組曲 第3番」です。日ごろ聴く機会が少ないチェロの独奏ですが、その優しく美しい響きに、みんなじっと聴き入っていました。また、チェロという楽器でクラシックばかりではなく、日本のポップスもこんなにも美しく演奏できるのか、という新鮮な驚きもありました。



プログラムの後半は、村上春樹/文・安西水丸/絵『よるのくもざる』の読み聞かせでした。村上春樹といえば『沈黙』のような重いテーマの作品や難解な作品が多いというイメージがありますが、今回読まれたのは、「わかりにくいけどゆるくてやわらかい」短編でした。紙芝居で活躍した実物投影機とプロジェクタとスクリーンで安西水丸の挿絵を投影しての読み聞かせは、一風変わった村上春樹の世界を描き出していました。

(記録：図書課)